

あーあーあー

—勢和小学校通信—

NO. 18

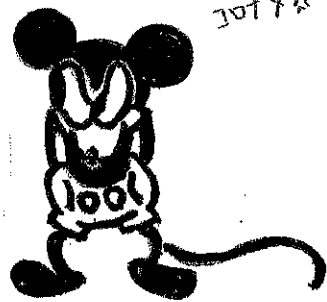
2022.2.9

アトクのはアトク

—安心できる場所を—

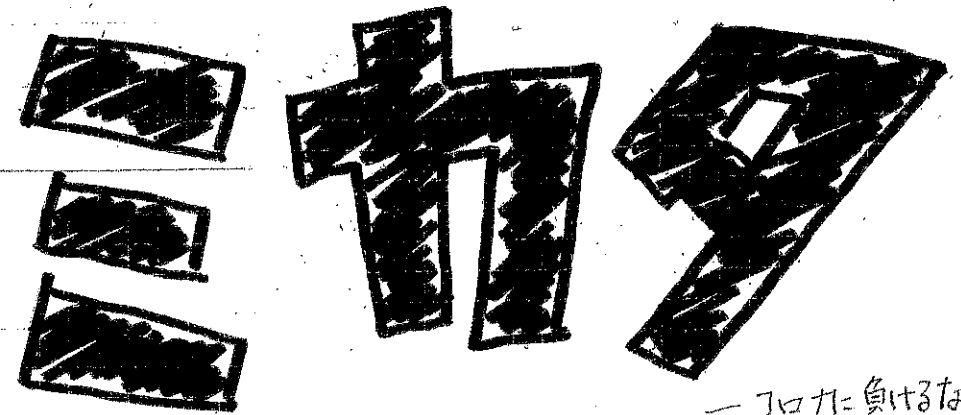
とうとう勢和小にもコロナが入ってきた。コロナにかかってしまった本人はもちろん、たくさんの方がびっくりしたことだと思う。校長先生もびっくり、そして心配だった。「症状がひどくありませんように。」って。

コロナには、だれでもかかる可能性がある。コロナにかかったからって、みんなから「悪者」にされるすじはない。「悪く言う人の方が悪い」と校長先生は思う。「だれがコロナにかかったんや？」と心配して思ってくれるならいいけど、ただのきょう味でそんなことを言うのにはありえない。もちろん勢和の仲間にも、そんなことを言う人はいないと思う。ある学年の人は、「悪いのはコロナや。その人は悪くない」と言ってくれたそうだ。(は、泣いてまうやろ〜)



コロナ

今、コロナにかかった人は、コロナをたたくっています。そのたたか上勝つて勢和小にもどってきてくれたとき、「安心できる場所」をつくっておこう。また、みんなが元気にそろう、そして、だれもが楽しくすごせる場所をつくろう。きっと今が最大のピンチ。このピンチをみんなですっかりつなげるのりにえていしましょう。

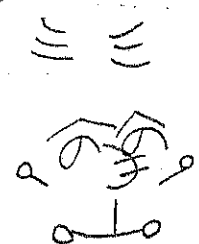


—コロナに負けるな—

もし、自分がコロナにかかったら、何かに配らなれますか？ コロナで誰かどんどんしんどくなること？ 友だちや家族にうつしてしまわないか？ それとも、周りの人たちに自分で言われるか(ひどいと言われないか)？

3つ目の心配なんてなくてもいいんですよね。さっきも言った(書いた)ように、「悪いのはコロナや。」だもんね。そんなひどいことを言う人ははいはいです。まず、自信を持って、胸を張って、大声で言えることは、校長先生は、絶対にひどいとは言わない！！ ということ。次に、勢和の先生方もその気持ちと同じ。校長先生たちは、コロナにかかった人たちの味方です。もちろんそれ以外の人の味方でもあります。そして、勢和のみんなも、同じ味方ですよね。このことも自信を持って言わせてもらっていいよね。

今、日本中でコロナにかかっている人が増えています。これまでも同じことを言ってきましたが、手洗いや消毒、必要な場面でのマスク、コロナにかからないように自分で自分を守って、コロナをぶっ飛ばす...ことはできませんが、コロナに負けるな！！



ミミカク
クワクワ

